

第44回熊本県乳牛共進会開催

経産牛の部G.C. (株)有田牧場(ホワイト酪農協)所有牛
未経産牛の部G.C. (株)松島牧場(熊本酪農協)所有牛

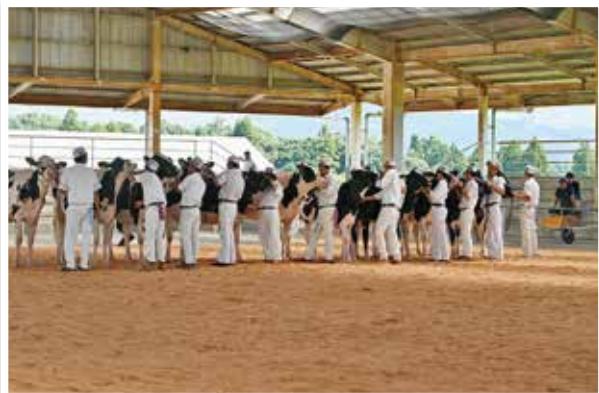


審査員 山口氏

去る令和7年9月21日(日)、菊池郡大津町の熊本県家畜市場で第44回熊本県乳牛共進会(第16回全日本ホルスタイン共進会予選会)が開催されました。(熊本県酪農業協同組合連合会主催)

本年は、10年ぶりに第16回全日本ホルスタイン共進会が10月に北海道で開催されるという事もあり、暑さの厳しい条件下ではありましたが、県内各地から未経産牛37頭、経産牛23頭の60頭が出品され、熱戦が繰り広げられました。

審査員に山口寿典氏(株式会社十勝家畜人工授精所)を迎え、未経産牛6部門、経産牛8部門に分けて序列づけが行われ、各区分のグランドチャンピオン、リザーブチャンピオンが決定しました。



審査風景 1

結果、(株)有田牧場(ホワイト酪農協)所有のダビドソンレディジャガー号が経産牛グランドチャンピオンを獲得しました。

未経産牛グランドチャンピオンには、(株)松島牧場(熊本酪農協)所有のキーSストーマンエントリーET号、リザーブチャンピオンには、本田真人氏(菊池地域農協(旭志))所有のアングラデルタラムダサンダーストーム号が選ばれました。

また、審査終了後には、全日本ホルスタイン共進会に向け機運を高めることを目的とし共進会出品者に旅行券や阿蘇ミルク牧場ギフトが当たる抽選会が行われました。

その後、選抜選定委員会の安武秀貴委員長(熊本県畜産課課長)より、全共出場者および出品牛13頭が発表されました。



審査風景 2



審査風景 3



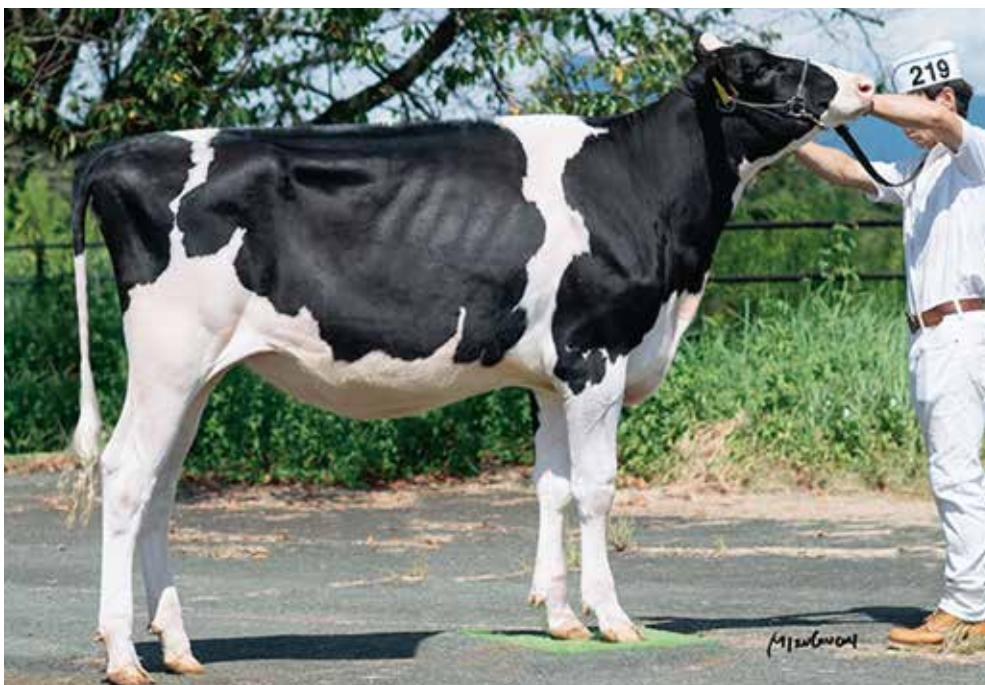
審査風景 4

経産牛の部 グランドチャンピオン



名 号	生年月日	出品組合	出品者名
ダビドソン レディ ジヤガー	4 1 26	ホワイト酪農協	(株)有田牧場

未経産牛の部 グランドチャンピオン



名 号	生年月日	出品組合	出品者名
キー ストーマン エントリー E T	6 8 3	熊本酪農協	(株)松島牧場

未経産牛の部 リザーブチャンピオン



名誉賞首席

名 号	生年月日	出品組合	出品者名
アングラ デルタラムダ サンダーストーム	6 5 27	菊池地域農協(旭志)	本田 真人

各部名誉賞首席の紹介

第1部名誉賞首席

名 号	生年月日
サンライズ ロツク ハーゲン	6 10 1
出品組合	熊本酪農協
出品者名	(株) SUNRISE



第3部名誉賞首席

名 号	生年月日
インテンション サイドキック クイーン	6 7 28
出品組合	球磨酪農協
出品者名	椎葉晃一郎

各部名誉賞首席の紹介

第5部名誉賞首席

名号	生年月日
レガーレ サマーフエスト アミユレット	6 3 21
出品組合	菊池地域農協（泗水）
出品者名	竹内 太輔



第6部名誉賞首席

名号	生年月日
KM サンダー アタツク チヤンス	6 1 1
出品組合	ホワイト酪農協
出品者名	(株) 有田牧場

第7部名誉賞首席

名号	生年月日
ベルベット ブーティー ジニー	4 12 13
出品組合	菊池地域農協（旭志）
出品者名	岩根 正尚



各部名誉賞首席の紹介

第8部名誉賞首席

名号	生年月日
ハツピーグローリー スタントンズ エスメラルダ	5 9 4
出品組合	菊池地域農協（旭志）
出品者名	本田 真人



第9部名誉賞首席

名号	生年月日
サウスウインド G J マッテオ マークス	5 4 22
出品組合	菊池地域農協（泗水）
出品者名	山下 香菜

第10部名誉賞首席

名号	生年月日
KM レジエンド アリザ	4 11 28
出品組合	ホワイト酪農協
出品者名	(株) 有田牧場



各部名誉賞首席の紹介

第13部名誉賞首席

名　号	生年月日
ゴルチヤイ OP ドアマン ルミエール ET	2 10 25
出品組合	菊池地域農協（泗水）
出品者名	金子　紀之



第14部名誉賞首席

名　号	生年月日
パインヒル クラツシユ フレイク	1 8 17
出品組合	菊池地域農協（旭志）
出品者名	松岡　明彦

お詫び

この度、第11部 出品番号1103号および第12部 出品番号1202号の牛の審査において、取り違いが発生しました。開催要領に従い、該当牛については、受賞取り消しとなりましたことをご報告いたしますとともに、関係者の皆様方に多大なるご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

今後、このようなことが無いよう努めてまいりますので、引き続き関係者の皆様にはご協力を願いいたします。

第16回全日本ホルスタイン共進会開催

去る令和7年10月25日（土）～10月26日（日）にかけて、国内最大の乳用牛の祭典、第16回全日本ホルスタイン共進会（第16回全共）が北海道安平町の全共会場で開催されました。第15回は新型コロナ感染症拡大により中止となり、実に10年ぶりの大会となりました。なお、第1回は昭和26年の神奈川県大会で、以降5年に1度のペースで開かれ、35年前の第9回大会は合志市の熊本県農業公園で64万人の来場者を集め盛大に開催されました。

大会は、一般社団法人日本ホルスタイン登録協会が主催。開会式で同協会の前田勉会長より「酪農関係者の結束がさらに高まり、未来を開く新たな力となって、後継者の夢を育むきっかけになることを祈念する」と挨拶されました。

出品頭数は、ホルスタイン種367頭、ジャージー種19頭、全国39都道府県から過去最多の386頭が出場し、出品区分はホルスタイン種が16部門（未経産6部門、経産牛10部門）ジャージー種が4部門（未経産2部門、経産牛2部門）を、各部毎に比較審査による方法で序列付けが行われました。

また、新たな試みとして、①未経産牛クラス 第1部10月以上12月末未満クラス（Jサイヤ娘牛）②経産牛クラス 第9部28月以上32月末未満（2歳ミドル）③後継者世代の育成を目的として高校

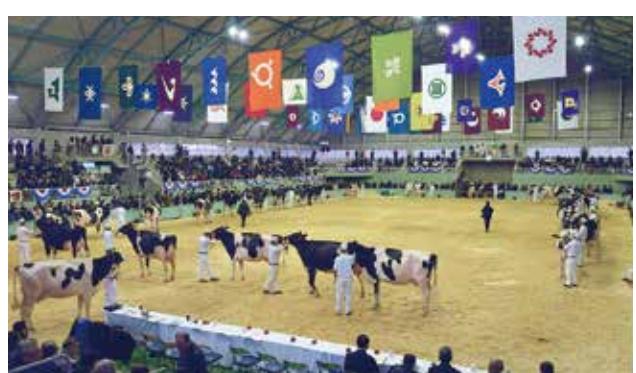
出品牛の中から最高の乳牛を選ぶ「ハイスクール・デイリー・グランプリ」を新設 ④国の後代検定事業の推進の一環として後代検定参加種雄牛の娘牛の名称をJサイヤ娘牛に変更の4点が行われました。

熊本県の出品頭数は、ホルスタイン種13頭で、9月20日～21日に熊本県家畜市場で開催された第44回熊本県乳牛共進会を最終選抜会とし、その審査結果を参考に本県代表牛が決定されています。

審査委員長は入江正和氏（独立行政法人家畜改良センター理事長）、ホルスタイン種の審査委員は稻山智明氏、副審査員は國行将敏氏（共に一般社団法人ホルスタイン登録協会審査委員）、ジャージー種の審査委員は國行将敏氏、副審査委員は稻山智明氏（共に一般社団法人ホルスタイン登録協会審査委員）で、10月25日はホルスタイン種13部門の審査及び1～6部の名誉賞決定、7～13部の名誉賞決定、26日はジャージー種4部門と名誉賞決定、ホルスタイン種3部門と名誉賞決定、最高位賞決定審査の日程で進められました。

熊本県の出品牛の審査結果については次ページの通りです。

なお、最高位賞には経産牛の部 第16部 北海道の木村吉里氏所有のサニーウエイ アストロマツカチエン号が選ばれました。



第16回全共出品牛結果一覧

序列	出品番号	本牛名号				出品牛の父	
		登録番号		個体識別番号		出品牛の母	
		生年月日	産地			出品組合	出品者
1等賞3席	129	サンライズ'ロック ハーゲン				サンライズ' シオング シャムロック ET	
		1388885098			1388885098	トリーム アルタゴー プロチップ	
		06	10	01	自家産	熊本酪農協	(株)SUNRISE
1等賞7席	113	フォーエバー'アポロ ロートレック リトルスター				デ'イヘ'ロップ' リトルスター ET	
		1394155604			1394155604	フォーエバー' ロートラスト ビーマー'アポロ ET	
		06	10	31	自家産	球磨酪農協	中村 竜郎
1等賞8席	235	キー' Sストーマン エントリー ET				プロンティン'サンダー' ストーム ET	
		1632304863			1632304863	ハツピ'ライン'ドーマン エントリー ET	
		06	08	03	自家産	熊本酪農協	(株)松島牧場
2等賞1席	401	アングラ' デルタラムダ' サンダーストーム				プロンティン'サンダー' ストーム ET	
		1507802906			1507802906	アングラ' デルタラムダ' トリップルスリー	
		06	05	27	自家産	菊池地域農協(旭志)	本田 真人
1等賞4席	502	レガーレ' サマーフェスト アミュレット				アバンキ'ヤルド'アイ KD サマーフェスト ET	
		1686866980			1686866980	レガーレ' ダンディ'アミーゴ'	
		06	03	21	自家産	菊池地域農協(泗水)	竹内 太輔
2等賞6席	514	KAHS' バード'ユキ' フオアマン アップル				ティ'ユ' フエイス' フオアマン ET	
		1688579062			1688579062	KAHS M' マツキ' B' バード' ユキ	
		06	02	12	自家産	菊池地域農協(泗水)	県立菊池農業高校
2等賞9席	717	ペルベ'ツ' ブ'テイ'シ'ニ-				ファインテ'ル' ホット' ブ'テイ' ET	
		1669818418			1669818418	ペルベ'ツ' ソロモン' ジ'エニ' ET	
		04	12	13	北海道産	菊池地域農協(旭志)	岩根 正尚
優等賞7席	804	ハツピ'グローリー' スタントンズ' エスマーラ'				スタントンズ' チーフ ET	
		1451231661			1451231661	ハツピ'グローリー' ユニクス' エスマーラ'	
		05	09	04	北海道産	菊池地域農協(旭志)	本田 真人
1等賞3席	1213	キー' ユニクス' エンティ ET				クロト' レス' ベロン' ユニクス ET	
		1642403266			1642403266	キー' ダ'イアモンド' パ'ツ' エリザ' ベス ET	
		04	06	20	自家産	熊本酪農協	(株)松島牧場
1等賞4席	1212	ホワイト' フォックス' デルタラムダ' アリー ET				ファ'ニア' デルタラムダ' ET	
		1656452380			1656452380	ホワイト' フォックス' シ'バ' オンワ'ド' アリー	
		04	06	23	自家産	菊池地域農協(泗水)	松岡 憲一
優等賞8席	1315	タ'ビ'ト'ソ'ン' レ'テ'イ' シ'ヤガ'				ヒ'ク'シ'ヤガ' ET	
		1593912831			1593912831	タ'ビ'ト'ソ'ン' ジ'エ'ダ'イ' レ'テ'イ	
		04	01	26	北海道産	ホワイト酪農協	(株)有田牧場
2等賞2席	1313	キー' サクラント' チーフ' フエアウエイ				スタントンズ' チーフ ET	
		1642403037			1642403037	キー' サクラント' マツカチエン ET	
		04	02	05	自家産	熊本酪農協	(株)松島牧場
2等賞2席	1603	パ'インヒル' クラツシ' フレイク				タ'ケツ' クラツシ' タトウ' ET	
		1606987542			1606987542	パ'インヒル' スノーフレーク'アマン ET	
		01	08	17	自家産	菊池地域農協(旭志)	松岡 明彦

第41回らくのうマザーズ枝肉共励会

令和7年10月31日(金)に菊池市七城町の株熊本畜産流通センターに於いて、第41回らくのうマザーズ枝肉共励会が開催されました。今回は、1部乳用種の部35頭、2部交雑種の部7頭、3部黒毛和種の部8頭の合計50頭が出品され、審査の結果、グランドチャンピオンには松高春男氏(八代地域農協)の黒毛和種(IVF)・去勢(美津金幸)生体重955kg、枝肉重量642.2kg、BMS No.12、BCS No.3、ロース芯面積79cm²、ばらの厚さ10.1cm(等級A-5)が選ばれ、初のグランドチャンピオン受賞となりました。リザーブチャンピオンには2部の蓮尾亮介氏(火の国酪農協)の交雑種・去勢(秋忠平)生体重789kg、枝肉重量502.4kg、BMS No.6、BCS No.3、ロース芯面

積60cm²、ばらの厚さ7.9cm(等級B-4)が選ばれ、平成26年以来2度目の受賞となりました。

当日は雨でしたが、枝肉展示が行われている冷蔵庫内では多くの出品者の方や、関係者の方が熱心に見学されていました。

セリ会場では、松高春男氏の心のこもった挨拶のあと、セリ人による威勢の良い掛け声とともにセリが開始され、会場からは歓声が上がるなど活発にセリは進行していきました。最後はグランドチャンピオン賞の枝肉が競られ、盛大な拍手とともに無事閉幕しました。なお、グランドチャンピオンは3,220円/kg、リザーブチャンピオンは2,520円/kgで落札されました。



グランドチャンピオン松高氏



グランドチャンピオン枝肉



購買者、松高氏、隈部会長



表彰式

第41回枝肉共励会入賞者一覧

(順不同)

出品番号	出品組合名	出品者	褒賞
1部 (乳用種の部)			
5	八代地域農協	(株)中居デーリィファーム	銀
14	熊本市農協	(株)ナチュ・ラテ	金
19	苓北町農協	塚田 修彦	銀
35	熊本酪農協	野口 孝昭	銀
2部 (交雑種の部)			
37	火の国酪農協	蓮尾 亮介	R.C.
38	火の国酪農協	(有)生山牧場	銀
40	鹿本農協	伊豆永 芳弘	銀
41	熊本酪農協	島田 輝昭	金
42	菊池地域農協(旭志)	(有)水上牧場	金
3部 (黒毛和種の部)			
43	ホワイト酪農協	(株)有田牧場	金
44	熊本酪農協	新永 文治	銀
47	本渡五和農協	松本 浩一	金
48	菊池地域農協(菊池)	株式会社 益崎	銀
50	八代地域農協	松高 春男	G.C.



リザーブチャンピオン蓮尾氏



リザーブチャンピオン枝肉

第41回枝肉共励会出品データ (平均値)

(単位 : kg / 円)

部 門	頭 数	最高重量	最低重量	平均重量	全部門平均重量	
		最高単価	最低単価	平均単価	全部門平均単価	
第四十一回	第一部 (経産牛)	35	641.1	315.7	445.7	461.0
			1,230	1,000	1,079	
	第一部 (H若齢)	2	442.3	383.1	412.7	
			1,130	960	1,045	
	第二部 (F1)	7	515.6	417.1	476.8	
			2,520	1,550	1,821	
	第三部 (ET・IVF)	8	642.2	399.6	522.3	
			3,220	2,000	2,353	

COLUMN —コラム—

効率化と省人化で時代の変化に 対応する新たな物流へ

晩秋の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年の夏は、記録的な猛暑となりましたが、本誌が発行される頃は、ひょっとするとまだ暑い日が続いているのかもしれません。日本には四季がありましたが、このままの気候が続くのであれば、春と秋が無くなり夏と冬だけになっていくのかも知れません。また今年は九州や熊本では絶滅して、いないとされていますが、全国各地で熊の人的被害や、農畜産物への被害が多く報道されています。これも要因の一つに温暖化が影響しているのかなと考える今日この頃です。

私は、本年度4月の機構改革による人事異動で新設の乳業本部物流部部長を拝命しました江原です。入会して36年目になりますが、初のコラムへの寄稿ですので、自己紹介を先にさせていただきます。平成2年4月に入会し、福岡営業所に配属され当時の先輩方の厳しくも心のこもった指導やアドバイスを受けながら、活気があふれる職場で毎日大きな声が飛び交っていたのを昨日の事のように今でも思い出し、そこが私の原点ともなっております。その後、南九州営業所、熊本営業所、長崎営業所、物流管理課、熊本支店、北九州営業所、福岡支店、乳業統括部そして現在に至っており、乳業一筋で業務を行ってまいりました。

続きまして物流部の紹介です。新規取引先の増加に伴う物量の増加や、激変する物流問題等に対応するため、今年度より営業部物流管理課から物流部へと改組されました。昨夏に新たに増設した冷蔵倉庫の稼働が始まり、その冷蔵倉庫の管理業務をはじめ、各御取引先様からの受注業務、熊本・菊池の両工場への製造依頼、また両工場からの製品出庫管理、在庫管理等行いながら、各物流会社様との連携を図り熊本県産の安全・安心な製品をお届けしていくと朝は6:30から夜8:00まで交代勤務を行いながら365日、工場と同じくフル稼働で職員一同、日夜頑張っております。

製品については、営業職員の奮闘で、沖縄地区への供給増加、大手量販店との取組拡大で、品目や製造数量が増加しており、以前在籍していた物流管理課時代は製造時間がPM 2:00頃には終了していましたが、日によっては製造時間もプラス2~3時間になり、製造量がここ十数年の間に飛躍的に伸びたと改めて実感しております。その半

面製造に係わる職員、冷蔵倉庫内を委託している輸送会社の職員にも負担が増加しているのが現状となっています。冷蔵倉庫の増設後、これまで製造された製品を手取りにてパレット積付けし製品保管をしておりましたが、積付けロボットの導入で徐々にではありますが、省人化に向けた取組もしております。冷蔵倉庫の運用においても、機械に任せられる部分は機械で自動化すると言った省人化も含めた効率的な運用方法を進めているところであります。

製品の流通においては、物流の2024年度問題で、働き方改革関連法が2019年から5年間の猶予期間が設けられ、2024年3月からトラックドライバーの時間外労働時間の制限が年間960時間となり、物流企業の売上・収益が減少する可能性があり、またその担い手であるドライバーが他業種に移る等でドライバー不足が懸念されていました。現在は、各物流会社の協力もあり大きな問題はなく製品を安全に届けられている状況です。さらに、2025年4月からは、改正物流効率化法も施行され、トラックドライバーの労働時間短縮、荷待ち・荷役時間の削減、積載効率の向上が求められています。主な改正点は、荷主・物流事業者が物流効率化に取り組むことが努力義務化され、2026年4月からは年間取扱9万トン以上の上位事業者には特定事業者の指定が設定、また中長期計画の作成等が義務付けられ、特定事業者が義務を怠った場合は罰金等が科せられる場合もあります。

今後の流通においては、人口減少による働き手・人員不足がより一層深刻になっていくと思われます。一層の販売拡大を目指すためにも、荷役作業、荷待ち時間の改善、機械化の促進といった「効率化・省人化」が重要なポイントになっていくのではないかと考えます。

更なる飛躍を目指すためにも、新設の冷蔵倉庫の活用方法や物流システムの効率化を図り、上昇が予想される物流コストをどこまで抑えるかを今以上に他部署と連携し知恵を出し合い、製品の在庫運用拡大につなげ安全・安心な製品供給と物流体制の構築に努めていきます。



らくのうマザーズ
乳業本部 物流部 部長
江原 昭宏

抗菌性物質残留検査依頼書の記入について

生産本部 技術課 梶山 清久

去年は猛暑の影響で例年より1ヶ月ほど受胎が遅れた農家が多い印象でした。それに伴い今年は秋に分娩ラッシュを迎えた農家も多かったと思います。また乳房炎も秋にかけて増加した印象を受けました。分娩や乳房炎が増えてくると、おのずと抗菌性物質残留検査の依頼も増えてきます。

工場の受け入れから時々携帯電話に「〇〇〇は何のグループで検査したらいいですか」と問い合わせがきます。「〇〇〇は□グループで検査してください。」「〇〇〇は抗生物質ではないので休薬期間を守って出荷してもらってください。」などと伝えています。そこで今回は、検査依頼書の書き方についておさらいをしてみたいと思います。

よくあるのは抗生物質の名前は書いてあるのにグループ名が書いてない場合（写真1）やグループ名が間違っている場合です（写真2）。抗生物質の名前とグループ名はどちらも記入してください。

1	乳軟膏	乾乳膏	注射	経口	子宮内	ほか	<input type="text"/>	フルボシル	<input type="text"/> <input type="radio"/>
2	乳軟膏	乾乳膏	注射	経口	子宮内	ほか	<input type="text"/>		<input type="text"/> <input type="radio"/>

写真1. グループが記入していない

1	乳軟膏	乾乳膏	注射	経口	子宮内	ほか	<input type="text"/> A	フルボシル	<input type="text"/> <input type="radio"/>
2	乳軟膏	乾乳膏	注射	経口	子宮内	ほか	<input type="text"/>		<input type="text"/> A <input type="radio"/> 10

写真2. グループ名が間違っている（右の四角のなかは受け入れが記入している）

次に多いのが、抗生物質以外の名前が書いてある場合です（写真3）。抗生物質が残留しているかどうかの検査ですので抗生物質以外の検査は行っていません。検査依頼をすることは時間と労力の無駄になってしまいます。抗生物質以外は休薬期間を守ってから出荷してください。抗生物質と併用した場合は抗生物質だけ記入をして下さい。

1	乳軟膏	乾乳膏	注射	経口	子宮内	ほか	<input type="text"/>	トランキサム酸	<input type="text"/> <input type="radio"/>
1	乳軟膏	乾乳膏	注射	経口	子宮内	ほか	<input type="text"/>	オルベシル	<input type="text"/> <input type="radio"/>

写真3, 4. 抗生物質ではない

使用した抗生物質がどのグループかわからない場合や使用した薬が抗生物質かどうかわからない場合は自分で判断せずにまずかかりつけの獣医師に問い合わせしてください。

正確に書いていただくことは農家にとっても、検査する側にとってもメリットがありますのでよろしくお願いいたします。

高木大輔氏 農林水産大臣賞受賞祝賀会を開催! ～第52回全国酪農青年女性酪農発表大会～

第52回全国酪農青年女性酪農発表大会において株式会社高木牧場高木大輔氏（玉名酪農協）が農林水産大臣賞を受賞されたことを記念し、令和7年10月3日、ホテルメルパルク熊本で祝賀会が開催されました。

当日は、関係者や地域の酪農家、行政や関係団体の皆様など、多くの方々にご出席いただきました。

主催者を代表して、隈部会長（らくのうマザーズ）、中村委員長（熊本県酪農青年部協議会）より高木氏への祝辞とともに、県内酪農家への力強いエールが贈られました。

また、ご来賓として、安武課長（熊本県畜産課）、坂本支所長（全酪連福岡支所）、藤本副町長（和水町）より温かいお祝いの言葉をいただきました。

懇親会では、参加者同士が受賞の喜びを分かち合いながら親睦を深める様子が見受けられ、盛会のうちに幕を閉じました。

高木氏の今回の受賞は県内酪農の大きな誇りであり、今後の酪農を担う若手酪農家たちにとっても大きな励みとなりました。



高木氏



隈部会長



記念品贈呈



乾杯写真



全体写真